

事業所名：ABA 推進事業所ルカノア 札幌東教室

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			個別で行っており、十分なスペースがある。	
	2	職員の配置数は適切であるか	○			マンツーマン以上の体制で行っている。	
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか		○			地下駐車場のため、事業所入口までに7段ほどの階段がある。 滑り止めシートを置くなどの処置をとっている。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○			コロナ禍という事もあるが、しっかり換気と空気清浄、加湿を行っている。	
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			プログラムに沿って行っており、その都度話し合いの場や、ケース会議を設けている。	
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか		○			初年度のため、まだ行ってないが、今後しっかり意向が反映されるよう取り組んでいく。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の	○				他教室同様ホームページに公開。

		内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか				
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	検討中です。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			常に話し合いをし、しっかりと研修をしている。 その他、オンライン研修等を利用した。
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○			保護者同伴でセラピーを行うため、ニーズがわかっている。
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			独自のしっかりとしたプログラムがある。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○			
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○			
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			課題が達成出来たら、次に進むようにしている。

	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、児童発達支援計画を作成しているか	○				
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			常に話し合いをしており、ビデオ確認もしている。	
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			常に話し合いをしており、ビデオ確認もしている。	
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			専用の記録用紙があり、しっかりと記入、検証している。保護者とも共有している。	
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○			計画書は半年毎の更新だが、毎回のセラピーで見直しが必要と判断した際には見直しをしている。	
関係機関や保護者との連携関係	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○				
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか			○		
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか		○		受け入れがない。	受け入れがある場合は連携していく。

機 関 や 保 護 者 と の 連 携	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか		○		受け入れがない。	受け入れがある場合は連携していく。	
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか		○			他事業所の見学があった。	
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか		○				
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか				○		ABAセラピーを行っている事業所がほぼないため、助言を受けられない。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか				○		今後検討していく。
保 護 者	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか		○		札幌市で行っている会議にオンラインで参加している。	今後も機会があれば、参加していく。	
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか		○		保護者同伴のため、常に話をしている。		
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか		○		ABC分析を用いたり、保護者も療育に意識を向け、家庭との連携を図っている。		
保 護 者	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか		○				

への説明責任等	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○			ABA を目的として来所しているため、計画もABA に沿って同意を得ている。	
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			保護者の困りごとをABC分析を用いて、どのようにしたらよいかなどの助言、支援を行っている。	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○		今後、希望があれば開催していきたい。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○				
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか			○		検討していく。
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○				
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○				
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○		
非常時等	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発	○			職員間での周知はされている。	今後保護者への周知をしていく。

の 対 応		生を想定した訓練を実施しているか				
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○			
	44	食物アレルギーのある子どもについて、示書に基づく対応がされているか 医師の指示に基づく対応がされているか			○	食事、おやつ提供をしていない。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			作成をしているが、より一層、事業所内で共有していく必要がある。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			研修を行っている。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか			○	身体拘束は行わない。

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

公表：令和3年12月20日

事業所名：ABA 推進事業所ルカノア札幌東教室

保護者数（児童数）3 回収数 3 割合 100%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	3/3					
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	3/3					
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	3/3					
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	3/3					
適切な支援の提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	3/3					
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	3/3					

	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	3/3					
	8	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	3/3				ABAの課題以外にも子どもが楽しめる活動を毎回提示してくれる。	
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2/3		1/3		ABAを行う上で、まだまだ個別療育が必要なため、現状、交流する必要がない	
保護者への説明等	10	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	3/3					
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がされたか	3/3					
	12	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	3/3				親に対しての指導がメインなので、わからない事や、出来ない事のアドバイスをくれる。	今後もしっかり継続していきます。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、共通理解ができているか	3/3					
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	3/3				ABAのことだけでなく、日頃の生活面でのアドバイスにもものってくれる。	

	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか		2/3	1/3			特にしたほうが良いという意見はないが、開催も検討していきたい。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されるとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	3/3				歯医者に行くとき泣き喚いて大変と言ったところ、次回の配車までに練習をしてもらえるなど、困りごとをなくす対応をしてくれる。	今後も、保護者に寄り添った対応をしていきます。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	3/3					
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	3/3					
	19	個人情報の取扱いに十分注意されているか	3/3					
非常時の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	2/3	1/3				
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか			2/3	1/3		消防通知訓練等を行っていることを、しっかりと報告していく

満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	2/3			1/3		
	23	事業所の支援に満足しているか	3/3					

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

事業所名：ABA 推進事業所ルカノア 札幌東教室

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			個別で行っており、十分なスペースがある。	
	2	職員の配置数は適切であるか	○			マンツーマン以上の体制で行っている。	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			○		地下駐車場のため、事業所入口までに7段ほどの階段がある。 滑り止めシートを置くなどの処置をとっている。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			プログラムに沿って行っており、その都度話し合いの場や、ケース会議を設けている。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○				初年度のため、まだ行ってないが、今後しっかり意向が反映されるよう取り組んでいく。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○				他教室同様ホームページに公開。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○		検討中。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			常に話し合いをし、しっかりと研修をしている。 その他、オンライン研修等を利用した。	
適切な	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分	○			保護者同伴でセラピーを行うため、ニーズがわかっている。	

支 援 の 提 供		析した上で、放課後等 デイサービス計画を作成し ているか				
	10	子どもの適応行動の状況 を図るために、標準化さ れたアセスメントツール を使用しているか	○			独自のしっかりとし たプログラムがあ る。
	11	活動プログラムの立案を チームで行っているか	○			
	12	活動プログラムが固定化 しないよう工夫している か	○			課題が達成出来た ら、次に進むように している。
	13	平日、休日、長期休暇に 応じて、課題をきめ細や かに設定して支援してい るか	○			家族の意向に合わせ た支援をしている。
	14	子どもの状況に応じて、 個別活動と集団活動を適 宜組み合わせて放課後等 デイサービス計画を作成 しているか	○			
	15	支援開始前には職員間で 必ず打合せをし、その日 行われる支援の内容や役 割分担について確認して いるか	○			常に話し合いをして おり、ビデオ確認も している。
	16	支援終了後には、職員間 で必ず打合せをし、その 日行われた支援の振り返 りを行い、気付いた点等 を共有しているか	○			常に話し合いをして おり、ビデオ確認も している。
	17	日々の支援に関して正し く記録をとることを徹底 し、支援の検証・改善に つなげているか	○			専用の記録用紙があ り、しっかりと記 入、検証している。 保護者とも共有して いる。
18	定期的にモニタリングを 行い、放課後等デイサー ビス計画の見直しの必要 性を判断しているか	○			計画書は半年毎の更 新だが、毎回のセラ ピーで見直しが必要 と判断した際には見 直しをしている。	

	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ て支援を行っているか	○			
関係機 関や 保 護 者 と の 連 携 関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	20	障害児相談支援事業所の サービス担当者会議にそ の子ども状況に精通し た最もふさわしい者が参 画しているか	○			
	21	学校との情報共有（年間 計画・行事予定等の交 換、子どもの下校時刻の 確認等）、連絡調整（送 迎時の対応、トラブル発 生時の連絡）を適切に行 っているか		○	保護者と行ってい る。	
	22	医療的ケアが必要な子ど もを受け入れる場合は、 子どもの主治医等と連絡 体制を整えているか		○	受け入れがない。	受け入れがある場合 は連携していく。
	23	就学前に利用していた保 育所や幼稚園、認定こど も園、児童発達支援事業 所等との間で情報共有と 相互理解に努めているか	○		ケース会議等に参加 している。	全員ではないため、 今後増やしていきたい。
	24	学校を卒業し、放課後等 デイサービス事業所から 障害福祉サービス事業所 等へ移行する場合、それ までの支援内容等の情報 を提供する等しているか			○	
	25	児童発達支援センターや 発達障害者支援センター 等の専門機関と連携し、 助言や研修を受けている か			○	ABAセラピーを行っ ている事業所がほぼ ないため、助言を受 けられません。
	26	放課後児童クラブや児童 館との交流や、障がいの ない子どもと活動する機 会があるか			○	
	27	（地域自立支援）協議会 等へ積極的に参加してい	○		札幌市で行っている 会議にオンラインで	今後も機会があれ ば、参加していく。

		るか				参加している。	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			保護者同伴のため、常に話をしている。	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			ABC分析を用いたり、保護者も療育に意識を向け、家庭との連携を図っている。	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○				
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			毎回保護者の困りごとをABC分析を用いて、どのようにしたらよいかなどの助言、支援を行っている。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○				今後、希望があれば開催していきたい。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○				
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか			○		緊急連絡先カード作成予定
	35	個人情報に十分注意しているか	○				

	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○				
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○		検討していく。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			職員間での周知はされている。	今後保護者への周知をしていく。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			行っている。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			研修を行っている。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○				身体拘束は行わない。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○				食事、おやつ提供をしていない。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○				作成をしているが、より一層、事業所内で共有していく必要がある。

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

事業所名：ABA 推進事業所ルカノア札幌東教室

保護者数（児童数）5 回収数 4 割合 80%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	4/4					
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	4/4					
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	3/4	1/4				
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	4/4					
	5	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	4/4					
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			4/4			
保護者への説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	4/4					
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	4/4					
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	4/4					
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1/4		2/4	1/4		特にしたほうが良いという意見はないが、開催も検討していきたい。

	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3/4			1/4		苦情対応窓口を設置している。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	4/4					
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	4/4					
	14	個人情報に十分注意しているか	4/4					
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	4/4					
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	1/4			3/4		消防通知訓練等を行っていることを、しっかりと報告していく
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	3/4	1/4				
	18	事業所の支援に満足しているか	4/4					

◎この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。